ESET Endpoint Protection シリーズ

クライアント管理 クラウド対応オプション(V7.2)

利用手順書



ADVANCED

セット エンドポイント フロテクション アドパンスト



ENDPOINT PROTECTION STANDARD

第5版

2021年2月

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

内容

2. 必要な作業について	4
3. 事前準備	5
4. 既存のウイルス対策ソフトのアンインストール【クライアント端末側作業】	14
5. クラウドオプションへのライセンスの追加【管理サーバー側作業】	15
6. クライアント端末への展開【管理サーバー側作業】 【クライアント端末側作業】	19
7. クラウドオプションで管理できていることを確認【管理サーバー側作業】	80

1. はじめに

- 本書は、法人向けサーバー・クライアント用製品「ESET クライアント管理 クラウド対応オプション(以下、クラウドオプション)」をご利用になるお客さま向けの手順書となります。
- 本書は、本書作成時のソフトウェア及びハードウェアの情報に基づき作成されています。
 ソフトウェアのバージョンアップなどにより、記載内容とソフトウェアに搭載されている機能及び名称が異なっている場合があります。また本書の内容は、将来予告なく変更することがあります。
- 本書内の画面イメージは、Windows10 をベースにして作成しております。そのため、 OS によっては記載内容と名称が異なっている場合がございます。
- 本書内の画面イメージは、ESET Security Management Center V7.2 と ESET Endpoint アンチウイルス V7.3 を使用しています。他のプログラムでも導入の流れに 違いはございません。各プログラムのインストールおよび、アンインストール手順に関 しましては、弊社ユーザーズサイトで公開しています、各プログラムのユーザーズマニ ュアルを参照ください。
- 本製品の一部またはすべてを無断で複写、複製、改変することはその形態問わず、禁じます。
- ESET、ThreatSense、LiveGrid、ESET Endpoint Protection、ESET Endpoint Security、 ESET Endpoint アンチウイルス、ESET File Security for Microsoft Windows Server、 ESET Security Management Center は、ESET,spol. s r.o.の商標です。Windows、 Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国に おける登録商標または商標です。

2. 必要な作業について

クラウドオプションをご利用いただくにあたり、必要な作業は以下の通りです。クラウドオ プションのご利用の際には、必ず「3.事前準備」をご確認いただき、導入作業の流れ、必要 な情報を確認の上、導入作業を進めるようにしてください。



3. 事前準備

3.1. 動作環境・接続環境の確認

クラウドオプションをご利用になる前に、下記 Webページにて動作環境をご確認いただき、 利用可能な環境をご用意ください。

- ESET Endpoint Protection Advanced 動作環境 https://eset-info.canon-its.jp/business/endpoint_protection_adv/spec.html
- ESET Endpoint Protection Standard 動作環境 https://eset-info.canon-its.jp/business/endpoint_protection_std/spec.html

3.2. 管理可能なプログラムの確認

クラウドオプション では、クライアント管理用プログラム「ESET Security Management Center (ESMC)」をクラウド上にご用意して提供させていただきます。 ※従来のバージョン「ESET Remote Administrator」より、名称が変更となりました。

クラウドオプションで管理できる、法人向けサーバー・クライアント用製品のプログラムは 以下となります。(2021 年 2 月時点) 対象プログラムとバージョンをご確認のうえ、ご使用ください。

	Windows	i	Мас	Linux	Android	Windows	Lin	ux
	EES/EEA		EESM/EEAM	EAVL	EESA %1	EFSW	EFSL	. ※2
V6.6	V7.X	V8.0	V6.X	V4.0	V2.X	V7.X	V4.5	V7.2
0	0	0	0	0	0	0	0	0

・EES=ESET Endpoint Security ・EEA=ESET Endpoint アンチウイルス

- ・EESM=ESET Endpoint Security for OS X \rightarrow EEAM=ESET Endpoint アンチウイルス for OS X
- ・EAVL=ESET NOD32 アンチウイルス for Linux Desktop ・EESA=ESET Endpoint Security for Android
- EFSW=ESET File Security for Microsoft Windows Server EFSL=ESET File Security for Linux
- ※1 Android 4.x にインストールされた ESET Endpoint Security for Android は、ESET Security Management Center V7.2 で管理できません。
- ※2 SUSE Linux Enterprise Server 10 にインストールされた ESET File Security for Linux は、ESET Security Management Center V7.2 で管理できません。

3.3. 注意事項、および禁止事項について

クラウドオプションをご利用いただくうえでの注意事項、および禁止事項がございます。 必ず下記をご確認のうえ、ご利用ください。

【注意事項】

 クラウドオプションで使用する通信ポートについて クライアント用プログラムを管理するには、クライアント用プログラムおよび 管理画面利用端末から、クラウド上管理サーバーESET Security Management Centerの以下のポートへ通信できる必要がありますので、ご注意ください。
・2222/TCP : ESET Management エージェント(EM エージェント)が ESET Security Management Center と通信する際に利用
・443/TCP : ESET Security Management Center が、管理画面利用端末からの Web コンソールアクセスを受ける際に利用
・80/TCP : 検出エンジンのアップデート用サーバーがクライアント用プロ ・443/TCP グラムからのアクセスを受ける際に利用
【HTTP プロキシ経由する場合】 HTTP プロキシ経由で ESET Security Management Center に ESET Management エージェントを接続する場合は、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意く ださい
・HTTP プロキシが ESET Security Management Center で利用する TLS/SSL 通信(2222/TCP)を転送できること
・HTTP CONNECT メソッドをサポートしていること ・プロキシ認証を必要としないこと(ユーザー名/パスワード設定不可) ・プロキシサーバーから、上記ポートへ通信できること
Android OS のモバイルデバイスを管理する方は、以下のポートへも通信できる必 要がありますので、ご注意ください。
・9980/TCP : モバイルデバイスを ESET Security Management Center に 登録する際に利用
・9981/TCP : モバイルデバイスが ESET Security Management Center と 通信する際に利用
・5228/TCP : モバイルデバイスが Firebase Cloud Messaging へ接続する ・5229/TCP 際に利用 ・5230/TCP
 ウェイクアップコール (ESET Security Management Center とクライアントの即時通信) について
ESET Security Management Center (\$ ESET Push Notification Service
(EPNS)を利用して EM エーシェントにリェイクアッフコールを送信し、即時通 信することが可能です。ウェイクアップコールを利用する場合は、以下の条件を満 たす必要があります。
・ESET Management エージェントが EPNS サーバーへ、8883/MQTT で直接接 続できること
<u>転达でキュリティ SSL</u> プロトコル MOTT (コンピューター間接続プロトコル)
ポート 8883
EPNS サーバーのホストアドレス epns.eset.com ※ HTTPプロキシを経由することはできません

③ モバイルデバイス登録時、クラウドオプションから送信されるメールアドレスに ついて

Android のモバイルデバイス登録時や ESET Security Management Center の通 知機能をご利用になる場合、ESET Security Management Center から送信される メールがスパム判定される可能性があります。以下のアドレスはスパム判定されな いように除外してください。

era-admin@era-cloud.canon-its.jp

④ バックアップ及びメンテナンスについて クラウドオプションサーバー全体のバックアップを

クラウドオプションサーバー全体のバックアップを毎日 AM2 時~AM4 時で 取得します。バックアップ取得中の数分間、ESET Security Management Center が停止します。この間にタスクを設定するとタスクが実行されない場合がありま す。本時間帯でタスクのスケジュールの指定は行わないようにしてください。

⑤ ESET Security Management Center 上のログ保存について

ESET Security Management Center が取得するクライアント PC からの各種ログ データについては、6 ヶ月間保存します。また、保存期間を変更することはできま せん。

【禁止事項】

	ESET Management エージェントの接続間隔について ESET Security Management Center と ESET Management エージェントの接続 間隔は既定で「20 分」に設定しています。接続間隔を 20 分未満に設定しないでく ださい。
2	<mark>レポートファイルの過度なダウンロードについて</mark> レポートファイルをダウンロードする場合、一日に合計 30MB 以上のダウンロード は実施しないでください。
3	<mark>通知メールの過度な送信設定について</mark> 通知機能をご利用になる場合、一日に合計 1,000 通以上通知するように設定しない でください。
4	メールアドレスの送信先について 存在しない電子メールアドレスやお客様以外の第三者の電子メールアドレスを通知 の送信先、および、モバイルデバイス登録のための送信先として設定しないでくだ さい。
5	モバイルデバイスを管理するために表示される ESET Security Management Center への操作について ESET Security Management Center の管理画面のコンピューター覧に、管理対象 の端末として ESET Security Management Center 自体が下記のコンピュータ名 で表示されます。ESET Security Management Center に対する下記の操作は、ク ラウドオプションの運用管理に支障をきたしますので、行わないでください。
	IP-1/2-31-XXX-XXX.ap-nortneast-1.compute.internal
	IP-172-31-XXX-XXX.ap-northeast-1.compute.internal ※ 「172-31-xxx-xxx」は、お客さまによって異なります。

3.4. 使用できない機能、及び機能制限について

クラウドオプションでは下記機能がご使用いただけませんのでご注意ください。

	機能名	詳細	設定場所
1	レポートの電子 メールによる 送信	レポートを電子メールで送信する機能	[タスク] -[サーバータスク] -[レポートの作成]
2	SNMP トラップ サービス、 Syslog の送信	通知機能で SNMP トラップの送信、およ び、Syslog サーバーへ通知する機能	[通知]
3	エージェント 展開	ESET Management エージェントをリモ ートで展開する機能	[タスク] -[サーバータスク] -[エージェント展開]
4	静的グループの 同期	AD/VMware/LDAP/Open Directory/Windows ネットワークと連携 して、管理サーバー上に静的グループを自 動で作成する機能	[タスク] -[サーバータスク] -[静的グループの同期]
5	ユーザー作成	ESET Security Management Center に ログインするためのログインアカウント作 成機能(アクセス権の設定)	[詳細]-[ユーザー] [詳細]-[権限設定]
6	監査ログ	監査ログの生成と閲覧機能	[レポート]-[監査ログ]
7	ユーザー同期	AD と連携しユーザー情報を同期する機能	[タスク] -[サーバータスク] -[ユーザー同期]
8	レポートの作成	サーバータスク機能を利用してレポートを サーバー上に作成する機能	[タスク] -[サーバータスク] -[レポートの作成]
9	サーバー設定	ESET Security Management Centerの 設定変更	[詳細] -[サーバーの設定]
10	Rogue Detection sensor を利用 したコンピュー 夕追加	Rogue Detection sensor コンポーネント をインストールし、コンピュータを追加す る機能	-

3.5. 既に ESET 製品をご利用いただいている場合の移行方法の確認

(1)個人向け製品を使用。

個人向け製品のプログラムはクラウドオプションで管理することができません。 法人向けサーバー・クライアント用製品のプログラムに入れ替える必要があります。

⇒「3.事前準備」で作業の流れ、必要な情報を確認後、「4.既存のウイルス対策ソフトの アンインストール【クライアント端末側作業】」以降の作業を実施してください。

(2) 既に法人向けサーバー・クライアント用製品プログラムを使用。 クライアント管理は未実施。

ご利用の法人向けサーバー・クライアント用製品プログラムが、クラウドオプションで管理 可能なプログラムの場合、ESET Management エージェントを導入することで、クラウド オプションでクライアント管理を行うことができます。

⇒「3.事前準備」で作業の流れ、必要な情報を確認後、「5.クラウドオプションヘライセン スの登録【管理サーバー側作業】」から作業を実施してください。 「6.クライアント端末への展開」では、【既存お客様向け】の手順を参照し、クライアント管理を実施してください。

(3) 既に法人向けサーバー・クライアント用製品プログラムを使用。 ESET Remote Administrator V6または、ESET Security Management Center V7(オンプレミス)で管理を実施。

クライアントの管理を社内にオンプレミスで構築したESET Remote Administrator V6ま たはESET Security Management Center V7からクラウドオプションに変更する場合には、 現在インストール済みのESET Remote AdministratorエージェントまたはEMエージェン トをアンインストールし、新たにクラウドオプション用のEMエージェントをインストール することで、クラウドオプションで提供しているESET Security Management Centerに管 理を変更することができます。

⇒コントロールパネルのプログラムと機能より「ESET Remote Administrator Agent」または「ESET Management Agent」のアンインストールを実施後、「6.クライアント端末への展開」より【既存お客様向け】の手順を参照し、クライアント管理を実施してください。

クライアントプログラムについても、最新バージョンへのバージョンアップをご検討ください。

(4) 既に法人向けサーバー・クライアント用製品プログラムを使用。 クラウドオプション(ESET Security Management Center V7.0)で管理を実施。

すでにクラウドオプションのESET Security Management Center V7.0をご利用で、ESET Security Management Center V7.2にバージョンアップされた場合には、現在インストー ル済みの「「ESET Managementエージェント V7.0」を「「ESET Managementエージェ ント V7.2」にバージョンアップする必要があります。

⇒ESET Security Management Centerのタスク機能を利用しバージョンアップが可能です。 ユーザーズマニュアルよりダウンロード可能な「ESET Security Management CenterV7.2 ユーザーズマニュアル」より「4.2 コンポーネントアップグレードタスク (P155)」を実施してください。

※本タスクを実行すると、各クライアントからのネットワーク負荷がかかるため台数 や時間を分けるなど、実行タイミングを分散することを推奨します。



現在ご利用中のクライアントプログラムのバージョン確認方法

ESET 製品をご利用の端末で、クライアント端末にインストールされている ESET 製品のバージョンがご不明の場合は、下記 Web ページよりご確認ください。

【プログラムのバージョンの確認方法】 https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/140?site_domain=business

3.6. ライセンス情報・ログイン情報の準備

クラウドオプションを利用するにあたり以下2種類の情報が必要です。お手元にご用意く ださい。

(1)ESET ライセンス製品 ライセンス情報

「ESET ライセンス製品」をお申し込みいただいたお客様にメールで、「ESET セキュリ ティ ソフトウェアシリーズ用 ユーザーズサイト ログイン情報のご案内」をお送りして おりますのでご参照ください。

- シリアル番号 ※メール本文に記載 ٠
- ユーザー名 ※ライセンス製品新規購入後の電子納品メールに記載
- 製品認証キー ※下記ユーザーズサイトに記載 .
- パスワード ※下記ユーザーズサイトに記載 •

(2)クラウドオプション ログイン情報

「ESET クライアント管理 クラウド対応オプション」をお申込みいただいたお客様へ、 ユーザーズサイトの「ライセンス情報」に下記情報を記載しておりますので、ご参照くださ い。

- Web コンソール(管理画面)ログイン用 URL ※下記ユーザーズサイトに記載
- ٠ ログイン名 .

ESMC サーバー/ERA サーバーの IP アドレス ※下記ユーザーズサイトに記載 ※下記ユーザーズサイトに記載

初回ログインパスワード •

※下記ユーザーズサイトに記載

証明書パスフレーズ

下記弊社ユーザーズサイトにて、ライセンス情報や各種プログラム、マニュアルを公開し ております。

ライセンス情報やプログラムの各種設定につきましては、ユーザーズサイトをご参照くだ さい。

- ESET Endpoint Protection シリーズ ユーザーズサイト https://canon-its.jp/product/eset/users/ ※ログイン時に「シリアル番号」、「ユーザー名」が必要です。
- 1. ユーザーズサイトログイン後、「ライセンス情報/申込書作成」をクリックして ください。 ※ マニュアルについては、「プログラム/マニュアル」タブよりダウンロードする ことができます。

Canon ++/>	IT ソリューションズ株式会社			
ESET Endpoint (ESETクライア	t Protection Advan ント管理 クラウド対/	ced ユーザーズサ~ 応オプション付き)	(Ի	ログアウト
トップ	ライセンス情報/申込書作成	プログラム/マニュアル	ウイルス定義データベース	サポート情報

2. クラウドオプションのライセンス情報、またはログイン情報は、以下をご参照く ださい。

ア)ESET ライセンス製品 ライセンス情報

Windows / Mac向けプログラムのバージョン6以降、Android 向けプログラムのバージョン2をご利用の場合は以下が必要で		た記以外のプログラムをご利用の場合は以下が必要です		
す。		ユーザー名		
製品認証キー		パスワード		
ライセンスID		ライセンスキーファイル	ダウンロード	
は、以下の作業をおこ 「ト「ESET License Ad • オフラインライセン • 手動によるコンピュ	ないたい方は、ESET社が提供するWebサ Iministrator」をご利用ください。 スファイルのダウンロード ーターのアクティベーション解除			
 は、以下の作業をおこ ケト [ESET License Ac オフラインライセン 手動によるコンビュ 「ESET License Adn は、サポート対象外で 注意事項は<u>こちら</u>をこ 	ないたい方は、ESET社が提供するWebサ Iministrator」をご利用ください。 スファイルのダウンロード ーターのアクティベーション解除 ninistrator」の上記の機能以外について です。 ご参照ください。			
 は、以下が手をおこ。 「ESET License Ada オフラインライセン。 手動によるコンピュ。 「ESET License Ada は、サポート対象外で 注意事項はこちらをこ ESET License 	ないたい方は、ESET社が提供するWebサ Iministrator」をご利用ください。 スファイルのダウンロード ーターのアクティベーション解除 ninistrator」の上記の機能以外について です。 ざ参照ください。 se Administrator に移動する			

イ)クラウド対応オプション ログイン情報

Webコンソールのご利用時や、クライアント端末とクラウド上のクライアント管理用プログラムの接続などに、以下の情報が必要で す。				
製品名 ESETクライアント管理クラウド対応オプション 25-249ユーザー用				
Webコンソール(管理画面)ログイン用UF	L https:// era/webconsole			
ESMC サーバー/ERA サーバーのIPアドレ	Z			
ログイン名				
初回ログインパスワード(※)				
証明書パスフレーズ				
モバイル管理機能	未使用			
契約終了日	2021年7月20日			

【参考】 ユーザーズサイト「プログラム/マニュアル」より、「最新バージョンをダウンロード」または「プログラム一覧からダウンロード」を選択すると、以下のようなダウンロードページが表示され、各種プログラムやマニュアルのダウンロードが可能です。

Nindows向けクライアント用プログラム						
indows環境でご利用になる場合は、以下のクライアント用プログラムをダウンロードしてください。						
			プロ	グラム		設定に関する
707548	リリースノート	发史内容	64bit	32bit	ユーザーズマニュアル	注意事項
ESET Endpoint Security (Ver.7.3.2039.1) 【2020.8.3】新バージョン提供開始	ダウンロード	<u>256</u>	ダウンロード	ダウンロード	ダウンロード	
ESET Endpoint アンチウイルス(Ver.7.3.2039.1) 【2020.8.3】新バージョン提供開始	ダウンロード	<u>256</u>	ダウンロード	ダウンロード	ダウンロード	9920-F

4. 既存のウイルス対策ソフトのアンインストール【クライアント端末側作業】

・他社製ウイルス対策ソフトのアンインストール

クライアント端末に他社製のウイルス対策ソフトがインストールされている場合は、ESET をご利用いただく前にアンインストールする必要があります。 複数のウイルス対策ソフトの併用は、パフォーマンスの低下やトラブルの原因となります。

他社製ウイルス対策ソフトのアンインストール方法がご不明の場合は、
 下記の WEB ページをご参照ください。
 【他社製ウイルス対策ソフトのアンインストールについて】
 https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/81?site_domain=business

他社製ウイルス対策ソフトのアンインストール後は、本資料「5. クラウドオプションへの ライセンスの追加【管理サーバー側作業】」へ進んでください。

5. クラウドオプションへのライセンスの追加【管理サーバー側作業】

以下の手順を参照し、ライセンスの追加を行ってください。

1. Web ブラウザより、「**3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備**」で確認した 「Web コンソール(管理画面)ログイン用 URL」にアクセスします。

以下の画面が表示されますので、「危険性を承知で続行」をクリックします。

! 警	告: 潜在的なセキュリティリスクあり
Firefo パスワ	ox はセキュリティ上の滞在的な募成を検知したため、52.196.136.35 への接続を中止しました。このサイトに訪問すると、攻撃者が ノードやメールアドレス、クレジットカードの詳細な情報を盗み取ろうとする恐れがあります。
IƏ-	の説明
	反る(推奨) 詳細(情報
	ウェブサイトは証明音で同一性を証明します。52.196.136.35 は無効な証明書を使用しているため、Firefox はこのサイトを信頼しません。
	IJ-J-F: MOZILLA_PKIX_ERROR_SELF_SIGNED_CERT 証明書を確認
	戻る (推禁) 危険性を承知で続行

- ※ ここでは、ESET Security Management Center インストール時に作成したセ キュリティ証明書を利用しているため、管理画面アクセス時に上記の注意画面 が表示されます。
- ※ お使いのブラウザより、表示内容が異なります。

	eser SECURITY MANAGEMENT CENTER	
2	ログイン	
	 ネ 2 合 パスワード 	
	 ③ ● 日本語 ▼ ● ドメインユーザーとしてログイン 	
	 マルチタブでのセッションを有効化 ④ ログイン パスワード変更 	
	へルプを開く © 1992 - 2018 ESET, spol. s r.o All rights reserved.	

3. ESET Security Management Center スタートアップウィザードが表示された 場合は「次へ」で進むか、また、閉じる場合は「スタートアップウィザードを閉 じる」をクリックします。

SECURITY MANAG	EMENT CENTER.	Second States and a second sec	ESET Security Management Center
	Styles i i P	ð	, ,
	et room to be a series of the	Batery Incol Tend Tend Ultraphase	ネットワークの保護と管理のためのESETビジネスソリューションをお遥び だき、誠にありがとうございます。
	♥/r(L3.8: 5) ♥ 1) ♥ ♥ 1) ♥ ♥ 10 ♥ ♥ 10 ♥ ♥ 100 ♥ 100 ♥ 100 ♥ 100 ♥ 100 ♥ 100 ♥ 100 ♥ 100 ♥ 100 ♥ 100 ♥ 100 ♥ 100		このウィザードはSSET Security Management Centerの基本感念と管理対象 キュリティ製品について説明します。 製品を効果的に展開および使用するために、説明をよくお読みください。 ヘッダーの互動の(ヘルプ)メニューを使用すると、いつでをヘルプが表示で
	5.61-524.53-53 1086 10	9007-55 3 9735.6.6.6.0.1. a.0.7. 6.9.9.1. 9.9.0.00 9.0.00 9.0.00 9.0.00	AT LUTT HAUTCULWALL MUTTLEAT
63.5 <i>3</i>	155 prime 199		

※ 続いて新機能紹介が表示された場合は、「×」で閉じてください。

4. 画面左側のメニューより、「詳細」→「ライセンス管理」をクリックします。 「ラインセンスの追加」をクリックします。

eset	SECURITY MANAG	EMENT CENTER		□マ コンピューター名	クイックリンク マ ¹⁰ ⊙ ヘルプ・
	動的グループテンプレー ト				
G	送信されたファイル 隔離				
A	除外				
	1 ライセンス管理			_	
iild	Potza				
Þ					
Ľ۵					
ø					
8	ピア証明書		フイ1	センスは追加されていま	
Φ			ライゼンスを追加 9 るには、ESET Bi	usiness AccountまにはESET MSP管理者に します。	:接続するか、 製品総証キーを使用
ዮ					
/ >					
	団 閉じる				

5. 「製品認証キー」を選択し、「**3.6. ライセンス情報・ログイン情報の準備**」で確認した製品認証キーを入力し、「ライセンスの追加」をクリックします。

ライセンスの追加	\times
次のオプションのいずれかを使用して、ライセンスを追加できます。	
○ ESETビジネスアカウント	
 製品認証キー 	
○ オフラ・ンライセンスファイル	
製品認証本	
ー ユーザー名とパスワードがある場合の手順	
ライセンスの追加キャンセル	

eser	SECURITY MANAGE	EMENT CENTER						□マ コンピュー	ター名
	動的グループテンプレー ト	ライセンス管理	(ステータス	A 0 v	/ []] (8)	製品名		ุราเ
	送信されたファイル 隔離	タグ	Q	タグ		フィルタ	の追加		
	除外		_		所有者名		連絡先		1
all fai			ſ		Þ				
ē			Ľ		_				
ü									
Ø									
ጽ	ピア証明書								
Φ	認証局								
ዮ		\bigcirc							
··· >		ここでは、適用されたタグのリストを確							
		認し、すばやくフィルタリングできま す。							

6. ライセンスが追加されていることを確認します。

以上で、クラウドオプションへのライセンスの登録は完了です。 続いて、「6. クライアント端末への展開」を実施してください。

6. クライアント端末への展開【管理サーバー側作業】【クライアント端末側作業】

クラウドオプションでクライアント管理を行う手順について、【新規お客様向け】また【既 存お客様向け】に以下2通りの手順を記載しております。 ご利用状況に応じて、以下を参考にクラウドオプションでの管理を開始してください。 Windows 以外の端末への導入については、「B)Mac、Linux 端末への展開(P50)」「C) Android への展開(P57)」をご確認ください。

A) Windows 端末への展開

<事前準備>HTTP プロキシを経由する場合【管理サーバー側作業】

HTTP プロキシ経由で ESMC へ接続する場合、EM エージェントとクライアントプログ ラムの両プログラムに対して、HTTP プロキシ経由用の設定をポリシーで作成します。 HTTP プロキシを経由しない場合は、下記の手順に進んでください。



Web ブラウザからクラウドオプションの ESMC にアクセスし、クライアントの管理状況を確認します。

<事前準備>HTTP プロキシを経由する場合【管理サーバー側作業】

各クライアントが HTTP プロキシを経由してクラウドオプションの ESMC に接続する場合は、事前に EM エージェントとクライアントプログラムの両プログラムに対して、HTTP プロキシ経由用の設定をポリシーで作成します。

HTTP プロキシを経由しない場合は、新規または既存お客様向け手順に応じて、オールインワンインストーラー作成に進んでください。

以下に、各プログラムのポリシー作成手順を記載します。

【EM エージェント向け、HTTP プロキシ経由ポリシー作成方法】

1. Web ブラウザより、「**3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備**」で確認した 「Web コンソール(管理画面)ログイン用 URL」にアクセスします。

以下の画面が表示されますので、「危険性を承知で続行」 をクリックします。

	警告: 潜在的なセキュリティリスクあり
_	Eirofov ドサエコリティトの専立的た森認を検知」 トトル 52 105 125 25 への注意た由 レーナート 「のサイト」 注意ポオスト 70 敏密 バ
	「NEVA はビュスノアナジルドム・フォライの高には、MULLAY、24.150/130/27 my JRANG モエンスのし、ビジジョント 知用サロビ、久華省が パスワードやメールアドレス、クレジットカードの詳細な情報を盗み取るうとする恐れがあります。
	エラーの説明
	三乙 (炭焼) 発展情報
	2.5 (10.55) IT (10.16) TA.11
	クエノライトは証明書で同一性を証明します。 >2.196.136.35 は無効は証明書を使用しているため、Firefox はこのライトを信頼しません。
	I7-J-F: MOZILLA_PKIX_ERROR_SELF_SIGNED_CERT
	12(0) - 大調約
	84-77 M C-4889
	辰 5 (推美) 危険性を承知で続行

※ ここでは、ESET Security Management Center インストール時に作成したセキュリティ証明書を利用しているため、管理画面アクセス時に上記の注意画面が表示されます。

※ お使いのブラウザより、表示内容が異なります。

- 「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」で確認した①「ESMC ログイン名」、
 ②「ESMC ログインパスワード」を入力し、③「日本語」を選択して、④「ログイン」をクリックします。
 - ※ 初回ログイン時、また、パスワード有効期限が切れた場合は、画面の指示に従ってパスワード変更を行ってください。また、左下の「パスワード変更」から変更することも可能です。

	ログイン	
1	8	
2		
J	 □ ++== ドメインユーザーとしてログイン マルチタブでのセッションを有効化 	
4	ロクイン パスワード変更	

3. 「ポリシー」→「新しいポリシー」をクリックします。



4. 以下を参考に入力し、「続行」をクリックします。

名前		HTTP プロキシ経由ポリシー(EM エージェント)	
説明	(任意)	HTTP プロキシを経由するためのプロキシ設定	
名前 説明	(任意) 新しいポリシー ポリシー > HTTPプロ 基本 設定 割り当て サマリー	HTTPプロキシ経由ボリシー(EMエージェント) /- プロキシ経由ボリシー(EMエージェント) 名前 HTTPプロキシ経由ボリシー(EMエージェント) 説明 HTTPプロキシを経由するためのプロキシ設定 タグ ダブを選択	
		戻る 続行 枝丁 キャンセル	

 「ESET Management Agent」を選択し、「詳細設定」を展開します。 プロキシ設定タイプにて、「グローバルプロキシ」が選択されていることを確認し、 左側アイコンで真ん中の「●」を選択します。 グローバルプロキシの「編集」をクリックします。

基本	ESET Management Agent 🗸	Q 入力すると検索を開始	?
設定 割り当て	+ 接続	0 •	+
サマリー	<u>+</u> アップデート	0 •	+
	■ 詳細設定	• •	+
	HTTPプロキシ		_
	0 0 4 プロキシ設定タイプ	(e) ≥ 7.0 // // // // // // // // // // // // //	-
	○ ● ∱ グローバルプロキシ	(e) ≥ 7.0 編集	
	○ ● ケ レプリケーション(ESMCサーバーへ)	 (e) ≥ 7.0 編集	
	Ο ● ∮ ESETサービス(アップデート、パッケージ、テレメトリー)	福樂	
	ウェイクアップコール		0
	○ ● ≁ UDPv4ポート	1237	
	O ● ダ UDPv6ポート	1238	
	互換性		

6. 以下の通り入力し、「保存」をクリックします。

プロキシサーバを使用	有効 にする
ホスト	HTTP プロキシサーバーのホスト名または
	IP アドレス
ポート	HTTP プロキシサーバーのポート番号
コーザー名	プロキシ認証に対応していないため設定不可
パスワード	
HTTP プロキシが使用できない	接続する場合は有効にする
場合は直接接続を使用する	

グローバルプロキシ		? 🗆 X
プロキシサーバを使用	V	
ホスト		
ポート		2
ユーザー名		
パスワード		
	パスワードの表示	
HTTPプロキシが使用できない場合は直接接続を使用する		
	保存 井	ヤンセル
	Contraction Contraction	_

7. 「プロキシ設定タイプ」と「グローバルプロキシ」のアイコンが、真ん中の「●」 であることを確認し、「終了」をクリックします。

	ESET Management Agent 🗸		Q、入力すると検索を開設	冶
当て	● 接続			0.0.5
J—				0.
	- 詳細設定			2 ○ ● 结
	HTTPプロキシ			
	○ ● ↑ プロキシ設定タイプ	(€) ≥ 7.0	グロー/ いしプロキシ	~
	○ ● ・ グローバルプロキシ	(€) ≥ 7.0	編集	
	○ ● ∮ レプリケーション(ESMCサーバーへ)	(€ ≥ 7.0	編集	
	O ● ∮ ESETサービス(アップデート、バッケージ、テレメトリー)		編集	
	ウェイクアップコール			
	O ● ≁ UDPv4ポート		1237	
	○ ● ∮ UDPv6ポート		1238	
	互換性			

以上で、EM エージェント向け、HTTP プロキシ経由ポリシーの作成は完了です。 本ポリシーは、展開時にインストーラーに組み込むことで適用されます。

続いて、クライアントプログラムが HTTP プロキシを経由するためのポリシーを作成します。

【クライアントプログラム向け、HTTP プロキシ経由ポリシー作成方法】

1. ESMC にログインし、「ポリシー」→「新しいポリシー」をクリックします。



2. 以下を参考に入力し、「続行」をクリックします。

名前	HTTP プロキシ経由ポリシー(クライアント)
説明(任意)	HTTP プロキシを経由するためのプロキシ設定

新しいポリシー <u>ポリシー</u> > httpプロキシ経由ポリシー(クライアント)
基本 設定 割り当て サマリー	名前 HTTPプロキシ経由ポリシー (クライアント) 説明
	HTPDロギジ&社由するためのプロギジ&足 タグ タグを選択
	長る 続行 終了 キャンセル

 クライアント OS の場合「ESET Endpoint for Windows」、サーバーOS の場合 「ESET File Security for Windows Server(V6+)」を選択し、「ツール」→「プ ロキシサーバ」と展開します。

基本	ESET E	ndpoint for Windows		~	Q 7	し力すると検索を開始		?
設定								
割り当て	検出	エンジン		プロキシサーバ			0 • 4	
サマリー	アッ	プデート	0	● ∮ プロキシサーバを使用		×		0
	ネッ	トワーク保護	0	● ∮ プロキシサーバ				0
	WEB	とメール	0	● ≁ ポート		3128		
	デバ	イスコントロール	0	● ~ プロキミサーバナ羽印が必要				0
	<u>ッ</u> -	ιL	0	 チューザー名 				0
			0	● ∮ パスワード				Θ
		11-29-71				パスワードの表示		
	5 18	レゼンテーションモード 断	0	 ゲ プロキシが使用できない場合は直接接続を使用する 	(1) ≥ 6.4	1		
	2-	ザーインターフェース						
	上書	きモード						
	戻る	统行 终了	キャンセル]				

4. 以下の通り入力します。

プロキシサーバを使用	有効 にする
プロキシサーバ	HTTP プロキシサーバーのホスト名または
	IP アドレス
「ポート	HTTP プロキシサーバーのポート番号
プロキシサーバは認証が必要	プロキシ認証に対応していないため設定不可
「ユーザー名	
パスワード	
HTTP プロキシが使用できない	接続する場合は有効にする
場合は直接接続を使用する	

基本	ESET Endpoint for Windows	~	Q、入力すると検索を開始	?
設定	檜出エンジン	- プロキシサーバ		0 • 4
割り当て	アップデート	 ○ ● ∮ プロキシサーバを使用 	×	0
545	ネットワーク保護	 ● ∮ プロキシサーバ 		0
	WEBとメール	○ ● ≯ ポート	3128	
	デバイスコントロール	○ ● ∮ プロキシサーバは認証が必要	x	0
	ツール	○ ● ∮ ユーザー名		0
	ログファイル プロキシサーバ 通知	○ ● ∮ パスワード	パスワードの表示	0
	プレゼンテーションモード 診断	○ ● ∮ プロキシが使用できない場合は直接接続を使 用する	®≥6.4 ✓	
	ユーザーインターフェース 上書きモード			
	展る 統行 載了 日本	キャンセル		

5. 「プロキシサーバを使用」「プロキシサーバ」「ポート」のアイコンが、真ん中の「●」 であることを確認し、「終了」をクリックします。

基本	ESET Endpoint for Windows	~	Q、入力すると検索を開始
設定	Address Sas		
割り当て	検出エンシン		3 0 • 7
サマリー	アップデート	○ ● ∮ ブロキシサーバを使用	v 0
	ネットワーク保護	○ ● ∮ プロキシサーバ	0
	WEBとメール	○ ● ≁ ポート	
	デバイスコントロール	● ∮ プロキシサーバは認証が必要	× 0
	ツール	 Image: Solution of the solution	
	ログファイル プロキシサーバ	0 ● ∮ パスワード 3	「スワードの表示
	通知 プレゼンテーションモード 診断	○ ● ∮ プロキシが使用できない場合は直接接続を使 用する	(0≥64) ✓
	ユーザーインターフェース		
	上書きモード		
	戻る 続行 終了	キャンセル	

以上で、クライアントプログラム向け、HTTP プロキシ経由ポリシーの作成は完了です。 本ポリシーは、展開時にインストーラーに組み込むことで適用されます。

続いて、新規、もしくは、既存環境に応じて、オールインワンインストーラーの作成・実行 に進んでください。

ポリシーの作成について、詳細は以下 Web ページもご参考ください。 【ESET Security Management Center V7 を利用して、新しいポリシーを作成 する手順】 https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/11854?site_domain=business

Point

【新規お客様向け】

A-1-1. オールインワンインストーラーの作成【管理サーバー側作業】

クラウドオプションでクライアントの管理を行うためには、ESET クライアント用プログラ ムに加えて、ESET Management Agent (以降 EM エージェント)のインストールが必要 です。管理サーバーでは、EM エージェントと ESET クライアント用プログラムを一つにま とめたインストーラーパッケージ「オールインワンインストーラー」を作成することができ ます。

以下に、オールインワンインスト―ラーの作成手順を記載します。

1. Web ブラウザより、「**3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備**」で確認した 「Web コンソール(管理画面)ログイン用 URL」にアクセスします。

以下の画面が表示されますので、「危険性を承知で続行」 をクリックします。

♪ 警告: 潜在的なセキュリティリスクあり	
Finefox はセキュリティ上の資産会体の単成を検知したため、52-106.136.35 への接続を中止しました。このサイトに訪問すると、攻撃者が パズワードやメールアドレス、クレジットカードの詳細な情報を並み取らうとする恐れがあります。	
13-0股份	
展る(推興) 詳細情報	
ウエプサイトは証明音で同一性を証明します。52.196.136.35 は無効な証明音を使用しているため、Firefox は2.0サイトを信頼しません。	
I-J-J-F: MOZILLA_PKIX_ERROR_SELF_SIGNED_CERT	
証明書を確認	
展る(推奨) 危険性を承知で続行	

- ※ ここでは、ESET Security Management Center インストール時に作成したセ キュリティ証明書を利用しているため、管理画面アクセス時に上記の注意画面 が表示されます。
- ※ お使いのブラウザより、表示内容が異なります。

「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」で確認した①「ESMC ログイン名」、
 ②「ESMC ログインパスワード」を入力し、③「日本語」を選択して、④「ログイン」をクリックします。

※ 初回ログイン時、また、パスワード有効期限が切れた場合は、画面の指示に従ってパスワード変更を行ってください。また、左下の「パスワード変更」から変更することも可能です。

	eser SECURITY MANAGEMENT CENTER	
I	ログイン	
1	8	
2	合 パスワード	
3	 ● 日本語 	
	ドメインユーザーとしてログイン✓ マルチタブでのセッションを有効化	
4	ログイン パスワード変更	
1	へルプを開く、	

 「インストーラー」→「インストーラーの作成」→「オールインワンインストー ラー」をクリックします。

ese	SECURITY MANAGE	EMENT CENTER				Ş	▼ コンピューター名		クイックリンク マ
	ダッシュポード	インストーラー	÷	アクセスグループ 選択 箇	タグ		フィルタの追加		
G	コンピューター	タグ	Q	名前	9	クグ タイフ	ŕ	ステー	製品 才
	検出								
	レポート								
	タスク								
	インストーラー								
							_	7	
	コンピュータユーザー							x	
	通知	<u></u> 1					結里が見つ	・ かりまけ	- h.
	ステータス概要	\checkmark					フィルターの検索条件	を調整してく	ださい
	詳細	ここでは、適用されたタグのリストを確					フィルター	のクリア	
		あい、 9はドヘンイルシング Ces す。							
					_				
				🖾 オールインワンインストーラー					
			1	□ エージェント イブインストー					
	折りた <mark></mark>			インストーラーの作成 マ	ダウンロー	ドマーア	クション マ		

4. 「セキュリティ製品」にチェックを入れ、「続行」をクリックします。



5. 「ライセンス(任意)」にライセンスが登録されていることを確認します。ライ センス情報をオールインワンインストーラーに組み込まない場合は、「×」をクリ ックすることでライセンス情報を削除できます。

オールインワンインストーラ インストーラー 〉ESET Endpoint Security	ラーの作成 y (a_J ^{P)}
基本 ▲ セキュリティ製品 証明書 ▲ 詳細 ダウンロード	 ✓ ライセンス ※ SBA/バージョン ESET Endpoint Security: windows (WINDOWS)のパージョン7.3.2039.1、言語は、JP 言語 ① 日本語 ▼ 認定ポリシー 認定 エンドユーザーライセンス契約 アプリケーションのエンドユーザー使用狩猎気的の条項に同意し、プライパシーボリシーを確認します。
	展る 統行 終了 キャンセル

6. 「製品/バージョン」より、インストールしたいクライアント用プログラムを選択 します。

基本	✓ ライセンス								
セキュリティ 製品 証明書 詳細	製品/バージョン		×						
	言記 □ □ 日 55時 ~ ~ □ 記録 RUS→ 単5	項目を選択してください レガシー 059-1ブ +3R		マ × フィルタのは	M			ול	リセットマ
	▲ エンドユーザーライセンス契約 □ プリケーションのエンドユーザー使用	ソフトウェアファミリー	製品名	パージョン	05タイプ 05	說明	RA 2	更ログ EVLA	
		ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Antivirus	6.6.2089.1	wind	WIND ESET	ja_P is	to://rep http://r	92
		ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Antivirus	6.6.2095.1	wind	WIND ESET	ja_IP htt	tp://mp http://r	320
		ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Antivirus	7.0.2120.1	wind_	WIND ESET	jaP ht	tp://wp http://o	189
		ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Antivirus	7.1.2053.1	wind	WIND ESET	ja_IP htt	to://rep http://r	12Q
	6 9 2017 Re1	ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Antivirus	7.3.2039.1	wind	WIND ESET	ja_IP htt	tp://rep http://n	×9
	\rightarrow	ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Security	6.5.2132.6	wind	WIND ESET	ja_JP htt	tp://rep http://r	<u>990</u>
		ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Security	6.6.2089.1	wind_	WIND ESET	jaJP ht	tp://mp http://m	¥9
		ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Security	6.6.2095.1	wind	WIND ESET	ja,JP htt	to://rea http://r	129
		ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Security	7.0.2120.1	wind	WIND ESET	ja_IP htt	tp://rep http://r	¥9
		ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Security	7.1.2053.1	wind	WIND ESET	ja, it his	tp://wp http://w	¥9
		ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Security	7.3.2039.1	wind	WIND ESET	ja,1P ht	1p.Z/mp http://s	N9

 ①「言語」で「日本語」を選択します。
 ②既存のポリシーを適用させて、クライアント端末にインストールする場合は 「設定ポリシー」から、事前に作成したポリシーを選択します。
 ※HTTPプロキシを経由する場合はこちらを選択します。

オールインワンインスト- $\frac{-1}{2}$ > ESET Endpoint Sec	ーラーの作成 urity (a_JP)				
赵本	✓ ライセンス				
▲ セキュリティ製品					
証明書					
▲ 詳細	製品/バージョン				
9000-K	ESET Endpoint Security; windows (WINDOWS)(7)	(-ジョン7.3.2019.1、言語ja∪P)			
	言語 ③				
	日本語				
(2) 設定ボリシー				
		項目を選択してください			×
	 アプリーションのエンドユーザー使用許知 	90- V 71190iam			JUESHY O
		ポリシー製品	名前	9 <i>7</i>	(BAR)
		ESET Endpoint for Windows	ファイアウォール・ESMC & EE接続を除く		ESET Security Management Center25J212ES
		ESET Endpoint for Windows	表示 - バランス重視		詳細レベルの説定の設定。ステータスと通
		ESET Endpoint for Windows	デバイスコントロール・最大限のセキュリ		すべてのデバイスがブロックされます。デ
	展卷 执行 执行	ESET Endpoint for Windows	デバイスコントロール・読み取り専用		すべてのデバイスが読み取り専用です。書
		ESET Endpoint for Windows	クラウドベースのレビュテーションおよび		ESET LiveGrid® クラウドベースのレビュテ
		ESET Endpoint for Windows	ログ・完全部新ログ		このテンプレートは、必要な場合に、管理
		ESET Endpoint for Windows	ログ - 重要なイベントのみを出力		ポリシーは、習告、エラー、重大なイベン
		ESET Endpoint for Windows	ウイルス対策・最大限のゼキュリティ		福城学習、詳細動作検査、SSLフィルタリ
		ESET Endpoint for Windows	ウイルス対策 - バランス重視		ほとんどの設定に推奨されるセキュリティ
		ESET Endpoint for Windows	表示・非表示モード		通知、アラート、GUIのコンテキストメニ
		ESET Endpoint for Windows	■ヨー・ビーのほうちょうさ HTTPプロキシ経由ポリシー(クライアン…		HTTPプロキシを経由するためのプロキシ
					0X 475/2/

8. 「エンドユーザーライセンス契約」の「アプリケーションのエンドユーザー使用 許諾契約の条項に同意し、プライバシーポリシーを確認します。」にチェックを 入れ、「続行」をクリックします。

オールインワンインストーラ インストーラー 〉オールインワンインス	ラーの作成 トーラーの作成
基本 セキュリティ 製品	✓ 5/t>>ス
証明書 ▲ 詳細 ダウンロード	製品/パージョン ESET Endpoint Antivirus: windows (WINDOWS)のパージョン7.3.2039.1、言語ja_JP 言語 ③ □日本語 ~ 設定ポリシー
	HTTPプロキシ経由ポリシー(クライアント) × エンドユーザーライセンス契約 ▼ アプリケーションの <u>エンドユーザー使用許課契約</u> の条項に同意し、 <u>プライバシーポリシー</u> を確認します。

- 9. ①「ESMC証明書」が選択されていることを確認します。
 ②ESMC証明書に証明書が登録されていることを確認します。
 ③「証明書パスフレーズ」には、「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」で 確認した「証明書パスフレーズ」を入力します。
 - ④「続行」をクリックします。

	基本		ピア証明書
	セキュリティ製品	1	● ESMC証明書
	証明書		○ カスタム証明書
A	詳細	2	ESMC証明書
	ダウンロード		
		3)	証明書パスフレーズ ②
			証明書パスフレーズを表示
			戻る 続行 終了 キャンセル

10. ①「名前」には任意のインストーラー名を入力します。 ※「説明」の入力は任意です。

②「親グループ(任意)」を選択すると、インストール直後にクライアントが所属する静的グループを選択することができます。

※既定では「LOST+FOUND」グループに所属します。

③[ESET AV Remover を有効にする]に**チェックが入っていない**ことを確認しま す。チェックが入っていた場合は外してください。

基本 セキュリティ製品 証明書 ▲ 詳細 ダウンロード	1	▲ 名前 [〕 説明		
	0	タグを選択 親グループ(任意)	項目を選択してください	×
	3	 流沢 または新規グループの作成 ESET AV Removerを有効にする 	ヘ □ すべて (2) □ LOST+FOUND (2) □ test (0) ∨ ∩ Windows □>ピューター	V
			 ○ Unacコンピューター ○ Macコンピューター ○ おいモジュールのコンピューター ○ おいモジュールのコンピューター ○ (補助のあるコンピューター ○ (補助のあるコンピューター ○ アクティベーションされていないセキュリティ製品を検出 	
			◇ ① モバイルデバイス	ок <i>‡р>tzl</i>

11.「インストーラーの初期設定」の「設定テンプレート」では、以下を参考に設定します。

設定しない	既定の設定から変更せずに、エージェントをクライアント 端末にインストールする場合
ポリシーのリストから 設定を選択	既存のポリシーを適用させて、エージェントをクライアン ト端末にインストールする場合 ※HTTPプロキシを経由する場合はこちらを選択します。





新しいポリシーを作成する場合は、下記の WEB ページをご参照ください。 【ESET Security Management Center V7 を利用して、新しいポリシーを作成する手順】 https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/11854?site_domain=business

- 12. ①「サーバーホスト名(またはサーバーの IP アドレス)」に「**3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備**」で確認した「ESMC サーバー/ERA サーバーの IP アドレス」を入力してください。
 - ①「ポート」にポート番号「2222」が入力されていることを確認します。
 ③「終了」をクリックします。

	1 組み込んだ初期設定は静的グループに適用されたポリシーで置換されます。
基本 ヤキュリティ製品	設定テンプレート
新明書	○ 設定しない
12.43	◎ ポリシーのリストから設定を選択
	エージェント設定(任意)
	HTTPプロキシ経由ポリシー(EMエージェント) ×
(サーバーホスト名(またはサーバーのIPアドレス)
Ň	
	クライアントから接続できるサーバーのホスト名を入力します。空白の場合は、サーバーのホスト名が使用されます
(^{<i>π</i>−ト}
	2222
	HTTPプロキシ設定
	HTTPプロキシ設定を有効にする
	戻る 統行 終了 キャンセル

13. インストールするクライアント端末の環境にあわせて、[32bit 版をダウンロード] または「64bit 版をダウンロード」をクリックします。

セキュリティ製品 証明書 詳細 ダウンロード	基本	32bit版をダウンロード	64bit版をダウンロード
証明書 詳細 ダウンロード	セキュリティ製品		
詳細 ダウンロード	証明書		
<u>ダウンロード</u>	詳細		
	ダウンロード		



ご利用のネットワーク環境によって、オールインワンインストーラーのダウンロード に時間がかかる場合があります。 プログレスバーが動かない場合でも、プログラムのダウンロードを行っていますの で、しばらくお待ちください。 14. ファイルの保存を促す画面が表示されたら、任意の保存先を指定してインストーラーを保存します。

 ※ ファイル名は、32bit 用のオールインワンインストーラーの場合 「ESMC_Installer_x86_ja_JP.exe」、64bit 用のオールインワンインス トーラーの場合「ESMC_Installer_x64_ja_JP.exe」です。

	リポジトリからインストーラーをダウンロ ラーを準備しています 売了	ードしてオールインワンイン	× レーー ほしる	
ESMC_Installer_x64_ja_JP.exe (20 い。 場所:	5 MB) について行う操作を選んでくださ	実行	保存 へ	キャンセル ×

15. 以下画面が表示されたら、「実行しない」を選択してください。



16. 終了したら「閉じる」ボタンをクリックします。



以上でオールインワンインストーラーの作成は完了です。 手順 14 で指定した場所に、オールインワンインストーラーが保存されていることを確認 し、クライアントに配布してください。

A-1-2. オールインワンインストーラーの実行【クライアント側作業】

オールインワンインストーラーを各クライアント端末上で実行し、EM エージェントと ESET クライアント用プログラムをインストールします。

以下にオールインワンインストーラーの実行手順を記載します。

1. オールインワンインストーラーを右クリックより、「管理者として実行」をクリ ックします。

	e)
ESMC_J 4_ja	 開く(O) 管理者として実行(A) 互換性のトラブルシューティング(Y) スタートにピン留めする(P) Windows Defender でえまねンする
	ビ 共有 アクセスを許可する(G) タスク バーにピン留めする(K) 以前のパージョンの復元(V)
	送る(N) 切り取り(T) コピー(C)
	ショートカットの作成(S) 削除(D) 名前の変更(M) プロパティ(R)

2. 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックします。

ユ-ザ-アカウント制御 × この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を 加えることを許可しますか?			
ESMC_Installer_x64_ja_JP.e 発行元: 不明 ファイルの入手先: このコンピューター 詳細を表示	xe 上のハード ドライブ		
はい	いいえ		


3. 以下の画面が表示され、アプリケーションが起動します。



4. 「続行」ボタンをクリックします。

		- ×
PACKAGE	コンポーネントのインストール	?
ようこそ インストール 完了	 このコンピューターはリモートで管理されます サーパ・-: グループ:すべて ライセンス: 	
	 このインストーラーには次のコンポーネントが含まれます ESET Management Agent 7.2.1267.0 構成: HTTPプロキシ経由ポリシー (EMIージェント) ESET Endpoint Antivirus 7.3.2039.1 構成: HTTPプロキシ経由ポリシー (クライアント) 	
	続行	

5. 「保護の設定」画面で、以下を参考に設定し、「インストール」ボタンを クリックします。

ESET LiveGrid フィードバックシステ ムを有効にする	チェックを入れると、本プログラムが新しい脅威を 発見した場合に ESET 社へその情報を提出します。
望ましくない可能性の あるアプリケーション の検出	望ましくないアプリケーションの検出有無を選択します。 ※ ESET 製品は「不審なアプリケーション」を 「望ましくない可能性のあるアプリケーショ ン」として検出します。



6. 「インストール成功」画面が表示されたら、「完了」ボタンをクリックして ください。



7. タスクトレイの ESET アイコンをダブルクリックし、ESET のメイン画面が 開きます。



8. 「アップデート」より、検出エンジンのアップデートが自動で開始され、「前回 の成功したアップデート」に現在の時刻が入っていることを確認してください。 ※初回アップデートが完了すると、コンピューターの検査が開始いたします。



以上でオールインワンインストーラーの実行は完了です。 続いて「7.クラウドオプションで管理ができていることを確認」に進んでください。

【既存お客様向け】



クラウドオプションでクライアントの管理を行うためには、EM エージェントのインストールが必要です。すでに、クライアント用プログラムをご利用の方は ESMC で作成した EM エージェントインストール用の exe ファイルを実行することで、クラウドオプションで管理を行うことが可能です。

以下に、オールインワンインストーラー(EM エージェントのみ)の作成手順を記載します。

1. Web ブラウザより、「**3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備**」で確認した 「Web コンソール(管理画面)ログイン用 URL」にアクセスします。

以下の画面が表示されますので、「危険性を承知で続行」 をクリックします。

🍂 警告: 潜在的なセキュリティリスクあり
Firefox はセキュリティ上の第在的な母戚を検知したため、52-196.13635 への接続を中止しました。このサイトに訪問すると、攻撃者が パスワードやメールアドレス、クレジットカードの詳細な情報を盗み取ろうとする恐れがあります。
エラーの説明
度る(推薦) 詳細情報
ウェブサイトは証明書で同一性を証明します。52.196.136.35 は無効な証明書を使用しているため、Firefox は2のサイ
トを信頼しません。 エラーコード: MOZILLA_PKIX_ERROR_SELF_SIGNED_CERT
証明書を確認
页3(推算) 危険性を兼和で続行

- ※ ここでは、ESET Security Management Center インストール時に作成したセ キュリティ証明書を利用しているため、管理画面アクセス時に上記の注意画面 が表示されます。
- ※ お使いのブラウザより、表示内容が異なります。

「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」で確認した①「ESMC ログイン名」、
 ②「ESMC ログインパスワード」を入力し、③「日本語」を選択して、④「ログイン」をクリックします。

ログイン	
③ • 日本語 •	
 ドメインユーザーとしてログイン マルチタブでのセッションを有効化 	
④ ログイン パスワード変更	

5. 左メニューより、「インストーラー」→「インストーラーの作成」→「オールインワンインストーラー」をクリックします。

(ese	SECURITY MANAGE	EMENT CENTER				□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	クイックリンク ▽
	ダッシュボード	インストーラー	+	アクセスグループ 選択 箇	タグ	マフィルタの追加	
G	コンピューター	タグ	Q	名前	タグ	タイプ	ステー 製品 オ
	検出						
	レポート						
	タスク						
	インストーラー						
	49115					_	-
	コン <mark>!</mark> ユータユーザー					Y	·
	通知	∕ ·h					
	ステ <mark>・</mark> タス概要	\bigtriangledown				柿朱小兄 ノム	いりません
	詳細 >	ここでは、適用されたタグのリストを確				フィルター(ד וולע
		認し、すばやくフィルタリングできま す。				51105	
			Г	🖾 オールインワンインストーラー			
			ŀ	B 1-919 01919AN			
				🕒 GPOまたは SICMスクリプト			
	折りたみ		≯	インストーラーの作成 マ	ダウンロード マ	アクション マ	

4. 「パッケージの内容」で「管理エージェント」にのみチェックが入っていること を確認し、「続行」をクリックします。

 基本 セキュリティ製品 証明書 ▲ 詳細 	 ✓ 製品改善プログラムに参加する 有効にすると、クラッシュレポート、およびOSバージョンやタイプ、ESET製品 バージョン、および他の製品図有の情報といった匿名のテレメトリーデータを ESETに送信しています。
ダウンロード	バッケージの内容 ✓ 管理エージェント □ セキュリティ製品
	戻る 焼行 終了 キャンセル

- ①「ESMC 証明書」が選択されていることを確認します。
 ② ESMC 証明書に証明書が登録されていることを確認します。
 ③「証明書パスフレーズ」には、「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」 で確認した「証明書パスフレーズ」を入力します。
 ④「結合」をクリックレます。
 - ④「続行」をクリックします。

基本 セキュリティ製品 証明書	 ビア証明書 ESMC証明書 カスタム証明書
▲ 詳細 ダウンロード	ESMC証明書
	 証明書パスフレーズ ③
	(4) 戻る 続行 終了 キャンセル

- 6. ①「名前」には任意のインストーラー名を入力します。 ※「説明」に入力は任意です。
 - ②「親グループ(任意)」を選択すると、インストール直後にクライアントが所属する静的グループを選択することができます。
 - ※既定では「LOST+FOUND」グループに所属します。
 - ③[ESET AV Remover を有効にする]に**チェックが入っていない**ことを確認しま す。チェックが入っていた場合は外してください。

基本 セキュリティ製品	(1) 名前 EMエージェントのオールインワンインスト・	-코-	
証明書 詳細 ダウンロード	設明		
(タヴ タグを選択	項目を選択してください	×
(3 ESET AV Removerを有効にする 	 ▲ こ オペモ の □ LOST+FOUND (2) □ Lett (0) ▲ Windows コンピューター ▲ Windows コンピューター ▲ Unwaコンピューター ▲ Sut ペルーティングシステムのコンピューター ● 古いペルーティングシステムのコンピューター ■ ボッペルーティングシステムのコンピューター ■ アグディペーションセニャクー ● アグディペーションセニマションセ ▲ Elf イルデバイス 	
		x =+v>t/l	L

7. 「インストーラーの初期設定」の「設定テンプレート」では、以下を参考に設定します。

設定しない	既定の設定から変更せずに、エージェントをクライアント 端末にインストールする場合
ポリシーのリストから	既存のポリシーを適用させて、エージェントをクライアン
設定を選択	ト端末にインストールする場合
	※HTTP プロキシを経由する場合はこちらを選択します。



43 / 83

- 8. ①「サーバーホスト名(またはサーバーの IP アドレス)」に「**3.6.ライセンス情** 報・ログイン情報の準備」で確認した「ESMC サーバー/ERA サーバーの IP アド レス」を入力してください。 ②「ポート」にポート番号「**2222**」が入力されていることを確認します。
 - ③「終了」をクリックします。

	1 組み込んだ初期設定は静的グループに適用されたポリシーで置換されます。
基本	設定テンプレート
セキュリティ製品	 設定しない
証明書	◎ ポリシーのリストから設定を選択
詳細 ダウンロード	エージェント設定(任意) HTTPプロキシ探由ポリシー (EMエージェント) ×
(1	サーバーホスト名(またはサーバーのIPアドレス)
2	クライアントから接続できるサーバーのホスト名を入力します。空白の場合は、サーバーのホスト名が使用されます ボート
	2222 HTTPプロキシ設定
	□ HTTPプロキシ段定を有効にする
	反る 統行 終7 キャンセル

9. インストールするクライアント端末の環境にあわせて、[32bit 版をダウンロード] または「64bit 版をダウンロード」をクリックします。

基本	32bit版をダウンロード 64bit版をダウンロード
セキュリティ製品	
証明書	
詳細	
ダウンロード	

- 10. ファイルの保存を促す画面が表示されたら、任意の保存先を指定してインストーラーを保存します。
 - ※ ファイル名は、32bit 用のオールインワンインストーラーの場合 「ESMC_Installer_x86.exe」、64bit 用のオールインワンインス トーラーの場合「ESMC_Installer_x64.exe」です。

7			リポラトリからインストーラーをダウ: ラーを準備しています 売了	ンロードしてオールインワ	× >1>スト− ≋U3		
	ESMC_Insta 場所: !	iller_x86.exe (64.3 MB) について行う操作を選んでください。	実行	保存 ^	キャンセル	×



ご利用のネットワーク環境によって、オールインワンインストーラーのダウンロード に時間がかかる場合があります。 プログレスバーが動かない場合でも、プログラムのダウンロードを行っていますの で、しばらくお待ちください。

11. 以下の画面が表示されたら、「実行しない」を選択してください。

Windows によって PC が保	護されました
Windows Defender SmartScreen は認識されないア と、PC に問題が起こる可能性があります。	ブリの起動を停止しました。このアブリを実行する
アプリ: ERA_Installer_x64_ja_JP.exe 発行元: 不明な発行元	
	実行 実行しない
	閉じる

12. 終了したら「閉じる」ボタンをクリックします。



以上でオールインワンインストーラーの作成は完了です。 手順 10 で指定した場所に、オールインワンインストーラーが保存されていることを確認 し、クライアントに配布してください。

A-2-2. オールインワンインストーラー(EM エージェントのみ)の実行 【クライアント側作業】

オールインワンインストーラーを各クライアント端末上で実行し、EM エージェントをインストールします。

以下にオールインワンインストーラーの実行手順を記載します。

1. オールインワンインストーラーを右クリックより、「管理者として実行」をクリ ックします。

	e)
ESMC_I 4_ja	開く(O) 管理者として実行(A)
	互換性のトラブルシューティング(Y) スタートにピン留めする(P)
	ビ 共有 アクセスを許可する(G) > タフク パー(-ビン) 密めする(V)
	ジスジスト NEL 2 m 0 y 3 (K) 以前のパージョンの復元(V) 送る(N) >
	切り取り(T) コピー(C)
	ショートカットの作成(S) 削除(D) 名前の変更(M)
	プロパティ(R)

2. 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックします。

ユーザー アカウント制御 × この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を 加えることを許可しますか?				
ESMC_Installer_x64.exe 発行元: 不明 ファイルの入手先: このコンピューター上のハード ドライブ				
詳細を表示 はい いいえ				

3. 以下の画面が表示され、アプリケーションが起動します。

ESET Security	
	アプリケーションを準備しています
•	• ••

4. 「Continue」をクリックします。

		- ×
	Install Components	?
INSTALLER Wekome Installation Finish	(i) This computer will be managed remotely Server: Group: すべて	
	The following components are included in this installer ESET Management Agent 7.2.1267.0 Configuration: HTTPプロキシ経由ポリシー (EMエージェント)	
	Continue	

5. 以下のような画面が表示され、自動的にインストールが進みます。



6. 「Installation successful」画面が表示されたら、「Done」ボタンをクリックして ください。

	- X	
PACKAGE	Installation successful	
Welcome	ESET Management Agent has been successfully installed on your computer. Your computer will be continuously checked for viruses and malware.	
installation Finish	Click <i>Done</i> to complete the product setup and begin activation process.	
	Learn about security: ESET Knowledgebase	
	Connect with ESET: f Facebook У Twitter 🚡 Youtube	
	Done	

以上で、EM エージェントのインストールは完了です。 続いて、「7.クラウドオプションで管理ができていることを確認」に進んでください。

B) Mac、Linux 端末への展開



Web ブラウザからクラウドオプションの ESMC にアクセスし、クライアントの管理状況を確認します。

B-1-1. クライアント用プログラムのインストール【クライアント側作業】

各クライアント端末に ESET クライアント用プログラムをインストールします。

インストール方法につきまして、ユーザーズサイトよりダウンロード可能な各プログラム のユーザーズマニュアルをご参照ください。

クラウドオプションの ESMC のソフトウェアインストールタスクを利用して、クライア ントプログラムをリモートでインストールすることも可能です。 実施手順につきまして、以下の Web ページをご参照ください。 ※先に EM エージェントを導入する必要がございます。 【V6.5 以降】クライアント管理用プログラムに搭載されているソフトウェアインスト ールタスクを使用して、クライアント用プログラムをリモートインストールするには?】 https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/5165?site_domain=business

【HTTP プロキシを経由する場合】

インターネット接続にプロキシサーバーを経由する場合は、以下参照しプロキシ サーバー設定を行ってください。 詳細は、各プログラムのユーザーズマニュアルをご参照ください。

- ◆Mac クライアント用プログラム 「詳細設定」→「プロキシサーバー」
- ◆Linux サーバー用プログラム Web インターフェースより、「Configuration」→「Grobal」→「Deamon options」 →「Proxy address」と「Proxy port」
- ◆Linux クライアント用プログラム 「詳細設定」→「その他」→「プロキシサーバー」

B-1-2. エージェントライブインストーラーの作成【管理サーバー側作業】

クラウドオプションでクライアントの管理を行うためには、クライアント用プログラムの ほかに EM エージェントのインストールが必要です。EM エージェントをインストールする には、EM エージェントインストール用の bat ファイル「エージェントライブインストーラ ー」を利用します。

以下に、エージェントライブインストーラーの作成手順を記載します。

1. Web ブラウザより、「**3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備**」で確認した 「Web コンソール(管理画面)ログイン用 URL」にアクセスします。

以下の画面が表示されますので、「危険性を承知で続行」をクリックします。

<u>.</u>	警告: 潜在的なセキュリティリスクあり
-	Firefors はセキュリティ上の第左的な鼻痛を検知したとめ、52.106.136.35 への墜続を中止しました。このサイドに訪問すると、文筆者が パズワードやメールアドレス、クレジットカードの詳細な情報を並み取ろうとする恐れがあります。
	エラーの説明
	展る(信気) 詳細情報
	ウェブサイトは証明書で同一性を証明します。52.196.136.35 は無効な証明書を使用しているため、Firefox はこのサイトを信頼しません。 エラーコード: MOZILLA_PKIX_ERROR_SELF_SIGNED_CERT
	蘇明會在確認
	戻る(推奨) 危険性を采知で統行

- ※ ここでは、ESET Security Management Center インストール時に作成したセ キュリティ証明書を利用しているため、管理画面アクセス時に上記の注意画面 が表示されます。
- ※ お使いのブラウザより、表示内容が異なります。

「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」で確認した①「ESMC ログイン名」、
 ②「ESMC ログインパスワード」を入力し、③「日本語」を選択して、④「ログイン」をクリックします。

ログイン	
1 8	
2 A 127-F	
③ • 日本語 •	
 ドメインユーザーとしてログイン マルチタブでのセッションを有効化 	
④ ログイン パスワード変更	

左メニューより、「インストーラー」→「インストーラーの作成」→「エージェントライブインストーラー」をクリックします。

ese	SECURITY MANAGE	EMENT CENTER					🖵 マ コンピュー	-ター名	クイックリンク
	ダッシュボード	インストーラー	٠	アクセスグループ 選択 💼	タグ		マフィルタの追	hП	
	コンピューター	タグ	Q	名前		タグ	タイプ	2	マー 製品
	検出								
	レポート								
Þ	タスク								
۵	インストーラー							_	
٢	ポリシー							Y.	
8	コンピュータユーザー	∕.h					↓ ↓	(日つち)り:	=+++ /
	通知	\bigtriangledown					和未ん フィルターの	い兄 フハウマ	ま じ <i>1</i> 0 してください
	スラータス概要	ここでは、適用されたタグのリストを確						フィルターのクリ	У.
	#¥ >	認し、すはやくフイルタリングできま す。					_		
				白 オールインワンインストーラー 白 エージェントライブインストー… 白 GPOまたは S <mark>CO</mark> Mスクリプト	2_				
÷	折りとたユ		-	インストーラーの作成 マ	ダウン	□-ド ▽	アクション マ		

- 4. ①「ESMC証明書」が選択されていることを確認します。
 - ② ESMC 証明書に証明書が登録されていることを確認します。
 ③ 「証明書パスフレーズ」には、「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」 で確認した「証明書パスフレーズ」を入力します。
 ④ 「続行」をクリックします。

[明書	
レフィグレーション	✓ 製品改善プログラムに参加する 有効にすると、クラッシュレボート、およびOSバージョンやタイプ、ESET製品
マンロード	 パージョン、および他の副品回有の情報といった匿名のテレメトリーデータを ESETに送信しています。
	ピア証明書
	 ● ESMC証明書 カスタム証明書
	(2) ESMC証明書
	● 延明書パスフレーズ ◎
	証明書パスフレーズを表示

5. ①名前を入力します。 ※説明の入力は任意です。

②「エージェント設定(任意)」の「設定テンプレート」では、以下を参考に 設定します。

設定しない	既定の設定から変更せずに、エージェントをクライアント 端末にインストールする場合
ポリシーのリストから 設定を選択	既存のポリシーを適用させて、エージェントをクライアン ト端末にインストールする場合 ※HTTPプロキシを経由する場合はこちらを選択します。

証明書	(1)	名前		7		
コンフィグレーション	$\overline{}$	エージェントライブインストーラー		1		
ダウンロード						
		説明				
		タヴ				
		A#620	項目を選択してください			×
	2	エージェントが定(圧発)	タヴマ フィルタの追加			0 V2455
		12 J 1 J 1 ADC(11 M)	1110-000	42	44	•00 0
		VEEK.		terre and of Landstein Matter commu-		Between her das bei abilities and MPP 10
		サーバーホスト名はキはサーバーの	ESET Management Agent ESET Management Agent	東京 - 2002 こに接続(最大10,000) シャ	11-9-08- 125-08-	取入10,000 ジイアンドロレブリケーション制作。 計一 15月間建てージェントは、(5月1777) ケーション別け。
			ESET Management Agent	接版 - 60分ごとに接続(着大50,000コン)	ビューターの木	50000コンピューターを超えるネットワークに推奨さい
		クライアントから接続できるサーバーのハ	ESET Management Agent	旅刊 - 60秒ごとに接続(民宅の間隔、原料	時間にのみ意	エージェントの展光のレプリケーション間障は、ESMC
		ボート	ESET Management Agent	HTTPプロキシ経由ポリシー(EMエージ	エント)	HTTPプロキシを経出するためのプロキシ後定
		2222				
		親グループ(任意)				
		選択				
		新しい静的グループ				
		一戸ス 455 枚7				
		1011 (K)				
						ox ⇒r>ttik

- 6. ①「サーバーホスト名(またはサーバーの IP アドレス)」に「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」で確認した「ESMC サーバー/ERA サーバーの IP アドレス」を入力してください。
 ②「ポート」にポート番号「2222」が入力されていることを確認します。
 ③「親グループ(任意)」を選択すると、インストール直後にクライアントが所属する静的グループを選択することができます。
 ※ 既定では「LOST+FOUND」グループに所属します
 - ④「終了」をクリックします。

証明書			
コンフィグレーション ダウンロード	90 タグを運択	項目を選択してください	\times
	エージェント設定(任意) HTTPプロキシ経由ポリシー(EMエージェント) ×		⊳
1) サーバーホスト名(またはサーバーのIPアドレス)	へ 白 すべて (4)	
	クライアントから接続できるサーバーのホスト名を入力します。空白の場合は、サー	L LUS I FOUND (2)	
	₩− ► 2222	 ✓ Î Windows コンピューター ✓ Î Linuxコンピューター 	
3	親グループ(任意)	✓ 11 Mac コンピューター 17 古いモジュールのコンピューター	
	通って 新しい癖的グループ_	1 古いオペレーティングシステムのコンピューター 1 問題のあるコンピューター	
	HTTPプロキシ認定 日 HTTPプロキシ総定を用効にする (4)	 □ アクティペーションされていないセキュリティ製品を検出 ▲ モバイルデバイス 	
	戻る 然行 共 7 キャンセル		
		OX キャンセ	л

 ご利用の OS に応じて、「Linux 用エージェントインストーラ」または「Mac 用エ ージェントインストーラ」をダウンロードします。
 ※「ESMCAgentInstaller.tar.gz」がダウンロードされます。

証明書 コンフィグレーション ダウンロード	ダウンロードするパッケージ Windows用エージェントインストーラ ダウンロード
	Linux用エージェントインストーラ ダウンロード Mac用エージェントインストーラ ダウンロード

ダウンロードが完了したら、各クライアントに配布し実行します。

B-1-3. エージェントライブインストーラーの実行【クライアント側作業】

エージェントライブインストーラーを各クライアント端末上で実行し、EM エージェント をインストールします。

実行手順につきましては、ユーザーズサイトからダウンロード可能な「ESET Security Management Center V7.2 ユーザーズマニュアル」の「エージェントライブインストー ラーの実行(P227)」より、使用する OS の実行方法をご参照ください。

以上で、EM エージェントインストールは完了です。

続いて「7. クラウドオプションで管理ができていることを確認」に進んでください。

C) Android OS デバイスへの展開

C-1. Mobile Device Connector のアクティベーション【管理サーバー側作業】】

Android OS のモバイルデバイスを管理するためのコンボーネント「Mobile Device Connector」のアクティベーションを行います。

C-2. モバイルデバイスの登録【管理サーバー側作業】

管理する Android OS のモバイルデバイス情報を、事前に ESMC に登録します。<mark>事前に各モバ</mark> イルデバイスの「電子メールアドレス」と「デバイス名」を記載した CSV ファイルをご用意く ださい。 登録を行うとモバイルデバイス利用者に登録用リンクのメールが送信されます。

C-3. クライアント用プログラムの展開【クライアント端末側作業】

メールにて送信された登録用リンクをクリックして、「ESET Endpoint Security for Android」 を各モバイルデバイスに展開します。

D) Android OS デバイスへ「ESET Endpoint Security for Android」の展開



7. クラウドオプションで管理ができていることを確認【管理サーバー側作業】

C-1. Mobile Device Connectorのアクティベーション【管理サーバー側作業】】

モバイルデバイスを管理するためのコンポーネント「Mobile Device Connector(以下、 MDC)」のアクティベーションを行います。

以下の手順を実施し、MDCのアクティベーションを行ってください。

 左メニューの①「コンピューター」、②「すべて」をクリックし、 ③「ESMC サーバー <ip-172-31-xxx-xxx.ap-northeast-1.compute.internal>」→
 ④「詳細を表示」をクリックします。



 「セキュリティリスク」の「ここをクリックすると、リスクを表示します」をクリ ックします。

(CELET) SECURITY MANAGEMENT CENT	TER	G マ □ンピュータ	ー名の様
R ② 「 Compared with a second s	- 17) 21 1/ 225	keest - terrenation al	
▲ ◎ コンフィグレーション		0	
© ¤#	説明の道		ξ
□ レ タスクの実行	FQDN	i	
④ インストール済みアプリケーション	親グループ	/すべて	
	IP 適用されたポリ		
	シー数 ダイナミックグ	/すべて/Linuxコンピューター	
₩ ₩ ₩ ₩	ループのメン バー	/すべて/問題のあるコンピューター	
>		/すべて/アクティベーションされていないセキュリティ観 品を検出	
8			
			(
	アラート	ここをクリックすると、リストを表示します	ES
	木麻沢の弯風数 前回の接続時間		7.) ES
	検出エンジン	n/a	
	史和	1.nit	

 $58 \, / \, 83$

3. コンピュータの詳細が、下記の通りであることを確認します。

①問題	アクティベーションされていません
②製品	ESET Security Management Center モバイルデバイスコネクター





4. 画面右下の「コンピューター」→ [新規タスク] をクリックます。



5. クライアントタスクの作成画面が開いたら、以下の通り設定し、「続行」をクリックします。

名前	任意のタスク名 例「MDC のアクティベーション」
説明	任意のタスク説明(必須ではありません) 例「Mobile Device Connector のアクティベーシ ョン」
タスク分類	すべてのタスク
タスク	製品のアクティベーション

クライアントタスク コンピューター 〉 <mark> </mark>	7 <mark>2-31-xxx-xxx.ap-northeast-1.computeinternal</mark> 〉 MDCのアクティベーション
基本 設定 ターゲット トリガー サマリー	名前 MDCのアクティペーション タグ タグを選択 説明
	タスク分類 すべてのタスク ✓ タスク 製品のアクティベーション ✓

6. ESET ライセンスが選択されていることを確認し、「続行」をクリックします。

クライアントタスク	
コンビューター > 🔒 🖗 🖓 🗊	▶ MDCのアクティベーション
基本	製品のアクティベーション設定
設定	
ターゲット	
トリガー	
サマリー	
	戻る 続行 きャンセル

60 / 83

「ターゲット名」で[ESMC サーバー <ip-172-31-xxx-xxx.ap-northeast-1.compute.internal>]が選択されていることを確認し、「続行」をクリックし ます。

クライアントタスク コンピューター 〉 <mark> </mark>	> MDCのアクティベーション	
基本設定	コンビューターの追加 グループの追加 ターゲットの削除	
ターゲット トリガー	ターゲット名 ターゲット説明 ip-172-31->	
U 2U-		
	戻る 続行 終了 キャンセル	

7. トリガータイプに「即時」が選択されていることを確認し、「終了」をクリック します。しばらくするとタスクが実行されます。

クライアントタスク	
<u>コンピューター</u> > 🔒 🕏 🖓 🗰	▲ 1 > 新規タスク
基本	1 אפרמער 1
設定	即時 🗸
ターゲット	即時実行
トリガー	有効期限 ⑦
サマリー	2020 11月 15 17:00:49
	1 ローカル時刻を使用
	戻る 焼行 終了 キャンセル

「コンピューター」→「すべて」→「ESMC サーバー <ip-172-31-xxx-xxx.ap-8. northeast-1.compute.internal>」→[詳細を表示]より、アラートが消えている ことを確認します。 ※ 上記以外の問題が発生している場合は、適宜対応してください。

eser	SECURITY MANAGEMENT CEN	TER	
	<戻る コンピューター > 品 ⓒ №	ip-172-31- jeast-1.compute.internal	
G	1 概要		
A	◎ コンフィグレーション		0
~~~	② ログ	説明の追加	
hilin F	▷ タスクの実行	FODN	1.1
	④ インストール済みアプリケーション	親グループ /すべて	
٢	▲ アラート		
~	? 質問		
ф 	☆ 育成と隔離	タイナミッククルー /すべて/Linuxコンピューター プのメンバー	
۳ ۳	… 詳細		
		アラート     アラートなし       未解決の脅威数     0       前回の接続時間     (/a)       検出エンジン     n/a       更新     不明	<b>⊄</b> €
<b>.</b>	閉じる コンピューター マ	保存 ハードウェア マ	

以上で、Mobile Device Connectorのアクティベーション作業は完了です。

C-2. モバイルデバイスの登録【管理サーバー側作業】

クラウドオプションから各クライアント端末へクラウドオプションで管理するための 登録リンク、簡単なインストール手順の説明をメールで送信します。 各クライアント端末は、メールを受信したら登録用リンクにアクセスすることで、管理 が開始されます。

そのため、各モバイルデバイスの電子メール情報を事前にクラウドオプションに登録 します。

以下に、登録方法を記載します。

 ESMC にログインし、「コンピューター」をクリックします。
 モバイルデバイスを登録したいグループをクリックし、「新規追加」→「モバイ ルデバイス」をクリックします。



2. 「電子メールで登録」を選択し、「続行」をクリックします。



63 / 83

 ①Android デバイスを登録する場合は、「Android デバイスを登録している場合 は、登録することで、アプリケーションエンドユーザーライセンス契約の条件に 同意し、プライバシーポリシーに同意したことになります。」にチェックを入れ ます。
 ②「モバイルデバイスコネクター」に以下が選択されていることを確認します。

## ip-172-31-xxx-xxx.ap-northeast-1.compute.internal

※「172-31-xxx-xxx」はお客さまごとに異なります。

電子メールでモバイルデバイスの追加				
一般 1				
🗌 Androidデバイスを登録している場合は、登録することで、アプリケーションエンドユーザーライセンス契約の条件に同意し、ブライバシーポリシーに同意したことになります。 🛕				
Mobile Device Connector (2)				
ライセンス(任意) ⑦ 選択				
<b>親グループ</b> /すべて 新しい静吟グループ				

 「ライセンス(任意)」の「選択」をクリックし、「5. クラウドオプションへのラ イセンスの登録」で追加したライセンスを選択します。
 ※製品のアクティベーションを実施するため、クライアントタスクがモバイ ルデバイス用に作成されます。

電子メールでモバイルデバイ	スの追加				
<ul> <li>一般</li> <li>✓ Androidデバイスを登録している場合は、</li> </ul>	登録することで、アプリ	ウーションエンドユーザーライt	コンス書		
Mobile Device Connector					
ライセンス(任意) ⑦ 選択	ライセンスを選択してください タグ タ	ステークス ▲ ● ✔ ◎ ◎ 第品名 タグマ 2711.90流M	ライセンスタイプフラ	50 未選択 マ	X ۲۷۲۹۲۹ ۵
親 <b>グループ</b> /すべて 新しい静的グ, ノープ		所有百合 連絡九 へ <i>ゆ</i> マ	NG6	aito <b>97</b> 0	5イセンスタイプ ② NFR ビジネス
	ここでは、最終されたタグのリ ストを後回し、すばやくフィル タリングできます。				
		4			• ۱۳۲<۲

5. 「CSV のインポート」をクリックします。

デバイスの一覧 🔺				
iOSでパーソナル化されたフ	ポリシーを使用するには、ユーザーがデバイ	スに割り当てられている必要がありま	す。デバイスをユーザーにペアリングしてください。 コ	ンピュータユーザーの構成
デバイス名	電子メール アドレス	説明	割り当てられたユーザー	すべて削除
		<b>A</b>		Ŵ
+ デバイスの追加	+ ユーザーの追加 CSVのインボー	ト コピーと貼り付け		
登録 キャンセル	-			

6. アップロードより、「ファイルを選択」をクリックします。

CSVのインポート	
▲ <b>アップロード</b> 区切り文字	▲ ファイルを選択 選 されていません
列マッピング	7970-1
	展る 読行 インボート キャンセル

7. 用意しておいた CSV 形式のファイルを選択し、「開く」をクリックします。 ※CSV 形式ファイル 例)

【列 1】 <デバイス名> <デバイス名>	; <電子メール ; <電子メール	【列 2】 アドレス>; <訪 アドレス>: <訪	【列 3】 約明(任意)> 約明(任意)>
$\leftarrow \rightarrow \checkmark \uparrow \blacksquare \rightarrow PC$	<ul><li>デスクトップ &gt;</li></ul>	<ul> <li>♥</li> <li>♥</li></ul>	トップの検索
整理▼ 新しいフォルダー			II • 🔲 🤇
> 🔺 クイック アクセス > 📥 OneDrive	名前	^	更新日時 2020/10/02 19:45 2020/09/23 10:14 2020/10/13 10:38
> 🧢 PC			2020/07/11 16:22
> 🔮 ネットワーク			2020/10/01 22:54 2020/10/02 19:37 2020/10/04 17:44
	MDCリスト.csv		2020/10/15 17:05
			2019/03/27 13:43

<

ファイル名(N): MDCリスト.csv

2020/10/02 19:43 2020/06/15 9:48 2020/06/15 9:48

~ カスタム ファイル (*.text;*.txt;*.csv) ~

開く(O)

>

キャンセル

8. 「アップロード」をクリックします。 読み込んだ CSV 形式のファイルのプレビューが表示されます。

CSVのインポート	
区切り文字 列マッピング	アップロード
	戻る 続行 インボート キャンセル

9. [区切り文字]より、「データを分割する区切り文字の選択」から用意した CSV フ アイルの列区切り文字を選択します。 ※(例)の通り入力いただいた場合、「セミコロン」を選択してください。

※(例)の通り入力いたたいた場合、「セミコロン」を選択してくたさい。 「続行」をクリックします。

CSVのインポート	
アップロード <b>区切り文字</b> 列マッピング	区切り文字 データを分割する区切り文字を選択: セミコロン ~ その他 データブレビュー *aaa,"bbb."test *ccc.","ddd,",test
	反る 続行 インボート キャンセル

10. テーブルプレビューにて、作成した CSV 形式通りに文字列が並んでいることを 確認し、「インポート」をクリックします。

CSVのインポート				
アップロード 区切り文字 <b>列マッビング</b>	csv見出し ⑦ Csvの最初の行には見出しが含まれます CSV列			
	テーブル列	CSV列		
	デバイス名	列 1 (aaa,)		~
	電子メール アドレス	列 2 (bbb,)		~
	説明	列 3 (test)		~
	テーブルプレ	ビュー		
	デバイス名	電子メール アドレス	説明	
	ааа,	bbb,	test	
	ccc,	ddd,	test	
	戻る続行	インボート ギャンセル		

11. CSV ファイルから読み込まれた情報に問題がないか確認します。

デバイスの一覧				
osでパーソナル化されたポ!	リシーを使用するには、ユーザーがデバ	「イスに割り当てられている必要がす	<b>5</b> ります。デバイスをユーザーにペアリングしてください。 コンビ	ュータユーザーの構成
デバイス名	電子メール アドレス	説明	割り当てられたユーザー	すべて削除
aaa,	bbb,	A test	○ 未ペアリング -ペアリング 複製	Ŵ
			(キャラい) ち ペアリンガ 海刺	vDr

12. 登録電子メールメッセージの内容を確認し、「登録」をクリックします。 しばらくすると、入力した電子メールと手順が記載された電子メールが送信されます。

登録電子メールメッセージ	
件名	
あなたのデバイスをESET Security Management Centerに接続してください	
コンテンツ	
管理者がモバイルデバイスを ESET Security Management Center に追加しま した。	
手順⑦	
デバイスを接続するには、横にあるデバイス一覧で下の該当するリンクを開きます。	
<< 登録されたデバイスリスト >>	
iOSデパイスの手順:	
1. Safariでリンクを開きます。 2. ESET iOS管理プロファイルをインストールします。	
Androidデバイスの手順:	
<ol> <li>ブラウザーでリンクを開きます。</li> <li>セキュリティ警告等が表示される場合は、証明書の詳細を確認の上、続</li> </ol>	
会課 キャンセル	

13. モバイルデバイスでメールを受信したら、電子メールに記載されているリンク をタップし「ESET Endpoint Security for Android」のインストールを行いま す。

以上で、モバイルデバイスの登録は完了です。 続いて、各モバイルデバイスでのクライアント展開を実施します。 C-3. クライアント用プログラムの展開【クライアント側作業】

モバイルデバイスを ESET Security Management Center に登録したら、Android OS デバイスには [ESET Endpoint Security for Android] を展開します。

「C-3. モバイルデバイスの登録」の手順11の電子メールアドレス宛てに、以下のアドレスからメールが送信されます。以下のアドレスから送信されるメールがスパム判定されないよう、あらかじめ設定をお願いいたします。 【era-admin@era-cloud.canon-its.jp】

- D) Android OS デバイスへ「ESET Endpoint Security for Android」の展開
- クラウドオプションから受信したメールに記載の登録リンクをタップします。
   [接続] ボタンをタップします。



2. セキュリティの警告画面が表示されたときは、[詳細設定]をタップして、 [https:// <ESMC サーバーの IP アドレス>:9980/enrollment にアクセスする] をタップします。

3. Google Play Store に移動するので、[インストール] ボタンをタップします。



※インストール後に表示される [開く] ボタンはタップしないでください。

クラウドオプションから受信したメールに記載の登録リンクを再度タップします。
 [接続] ボタンをタップします。
 ESET Endpoint Security for Android の初期設定が始まります。



- 5. [続行] ボタンをタップします。

6. [許可] ボタンを3回タップします。



7. [ESET LiveGrid フィードバックシステム]の設定画面が表示されます。内容を 確認して、[許可] ボタンをタップします。



8. 名前の入力画面が表示されます。必要に応じて名前の修正を行い、[保存] ボタンをタップします。

《 <b>@</b> 名前を入力 ?
名前を入力
デバイスが紛失または盗難に遭った場合、名前によ って管理者はユーザーを特定できます。
名前
保存
⊲ 0 □
9. [有効] ボタンをタップします。



10. [この端末管理アプリを有効にする]をタップします。

端末管理アプリの有効化	
9パレジアニタビ用ム 智告せずにデータの初期化を実行して端末 ータを消去します。	内のデ
画面ロックの変更 画面ロックを変更します。	
パスワードルールの設定 画面ロックのパスワードとPINの長さと使用 文字を制御します。	してきる
画面ロック解除試行の監視 画面のロック解除に正しくないパスワード した回数を監視し、回数が多すざる場合は ル端末をロックするわモバイル端末のデー べて消去します。	を入力 モバイ タをす
<b>画面のロック</b> 直面をロックする方法とタイミングを制御 す。	L≢
画面ロックのパスワード有効期限 定 画面ロックのパスワード、PIN、パターンの 必要になる頻度を変更します。	<b>の設</b> 2変更が
<b>カメラを無効にする</b> すべての端末カメラを使用できないように	します。
この端末管理アプリを有効にする	
キャンセル	
アプリをアンインストール	
⊲ 0 □	

11. [続行] をタップします。



12. [OK] をタップします。



13. [ESET Endpoint Security] をタップし、[使用状況へのアクセスを許可] の右側 にあるスライドバーをタップします。



14. [設定が正常に完了しました] と表示されます。[終了] をタップします。



以上で、Android OS デバイスへ「ESET Endpoint Security for Android」の展開は完了 です。続いて「7. クラウドオプションで管理ができていることを確認」に進んでください。

なお、しばらくしても、モバイルデバイスのアクティベーションが行われない場合は、以 下をご参考のうえアクティベーションを実施してください。

◆ESET Security Management Center V7.2 ユーザーズマニュアルの [8.9.2 新しい クライアントタスクの作成 (P428)]

※タスク作成時に、[基本]→[タスク]→[タスク]には、[製品のアクティベーション] を選択してください。

C-4. 管理者パスワード適用ポリシーの作成【管理者側作業】

各 Android OS のモバイルデバイスに管理者パスワードを設定します。

以下の手順を参照し、管理者パスワードの設定を行ってください。

1. 「ポリシー」→「新しいポリシー」をクリックします。

ese	j secl	JRITY MANAGE	EMENTCENTER					<b>G</b> 7			
		ボード	ポリシー	アクセスグ	カループ 選択 面	未割り当ての項目を表示	✓ ◎ すべて (30)	\$₫ ▽			
<b>"</b> G		-9-	ポリシー		名前		ポリシー製品	9!			
			^ すべて		アプリケーションレ	ポート - すべての	ESET Management Agent				
ň			✓ 2 カスタムポリシー ヘ @ ビルトインポリシー		接続 - 60秒ごとに接	時(既定の間隔、展	ESET Management Agent				
Þ			<ul> <li>ESET Endpoint for Android (2+)</li> </ul>		接続 – 20分ごとに掛	続(最大10,000コン	ESET Management Agent				
		-ラ-	ESET Endpoint for macOS (OS X) and		接続 - 60分ごとに接	1続(最大50,000コン	ESET Management Agent				
۲	ポリシー		ESET Endpoint for Windows		全般 - 最大限の保護		ESET Virtualization Security	- Protected VM			
~		-タユーザー	D ESET File Security for Windows Serve	r	全般 - 推奨設定		ESET Virtualization Security	- Security Appli			
φ			ESET Full Disk Encryption		ウイルス対策 - バラ	ンス重視	ESET Endpoint for macOS (C	DS X) and Linux			
ę.		ス概要	ESET Mail Security for Microsoft Exch	na	ウイルス対策 - 最大	隠のセキュリティ	ESET Endpoint for macOS (OS X) and Linux				
		>	ESET Management Agent     Security - Protect		デバイスコントロー	ル - 最大限のセキ	ESET Endpoint for Windows				
			ESET Virtualization Security - Protecte      ESET Virtualization Security - Security	/	デバイスコントロー	ル - 読み取り専用	ESET Endpoint for Windows				
					ファイアウォール -	ESMC & EEI接続を	ESET Endpoint for Windows				
			タグ	۹	ログ - 完全診断ログ		ESET Endpoint for Windows				
					ログ - 重要なイベン	トのみを出力	ESET Endpoint for Windows				
					ウイルス対策 - バラ	ンス重視	ESET Endpoint for Windows				
					ウイルス対策 - 最大	限のセキュリティ	ESET Endpoint for Windows				
			<u>∕`</u> h		表示 - バランス重視		ESET Endpoint for Windows				
			$\bigcirc$		表示 - 非表示モード		ESET Endpoint for Windows				
			ここでは、適用されたタグのリストを確		表示 - ユーザーの操	作を減らす	ESET Endpoint for Windows				
_			認し、すばやくフィルタリングできま す。		ウイルス対策 - リア	ルタイムスキャナ	ESET File Security for Windo	ows Server (V6+)			
_					ウイルス対策 - 最大	限のセキュリティ	ESET File Security for Windo	ows Server (V6+)			
					表示 - サイレントモ	- 15	ESET File Security for Windo	ows Server (V6+)			
)					新しいが	リシー 割り当て、					

2. 下記の通り設定し、「続行」をクリックします。

名前     任意のポリシー名       例「管理者パスワード」       説明     任意のポリシー説明       例「管理者パスワード設定」		
説明     任意のポリシー説明       例「管理者パスワード設定」	名前	任意のポリシー名 例「管理者パスワード」
説明任意のポリシー説明例「管理者パスワード設定」		
	説明	任意のポリシー説明 例「管理者パスワード設定」

新しいポリシー ポリシー 〉 管理者バスワード	
基本	名前
設定	管理者パスワード
割り当て	説明
サマリー	管理者/パスワード設定
	41 1
	タグを選択
	展る 続行 終了 キャンセル

[設定] → [ESET Security Product for Android(2+)] → [設定] →
 [パスワードの編集] をクリックします。

T.	ESET Endpoint for Android (2+)	~	
定 n兴て	ウイルス対策		
	アンチセフト	● ● ● ● 管理者バスワード	パスワードを編集
	アプリケーション制御	○ ● 🤊 通知表示	✓
	SMSと通話フィルタ	○ ● ∮ 自動アプリケーションアップデートを有効にする	× .
	フィッシング対策機能	○ ● ∮ ライセンス情報を表示する	~
	ニバイフセキュレアイ	○ ● ● クライゼン人有効期間通知を表示	
		<ul> <li>○ ● ケ ESO(ENC) クリンクシンクシンクシン(Fille)</li> <li>○ ● ケ ESO(ENC) クレンクシンクシンクシンクシンクシンクシンクシンクシンクシンクシンクシンクシンクシン</li></ul>	*

4. パスワードを入力し、[保存] をクリックします。 「続行」をクリックします。



5. [割り当て…] をクリックし、[保存先の設定] 画面が開いたら、対象の Android OS のモバイルデバイスを選択し、[OK] をクリックします。

ese	SECURITY MANAGE	EMENT CENTER							
27	ダッシュポード コンピューター	新しいポリシー ^{ポリシー} > 管理部にスワード							
▲ ※ 2 1 • • • • · · ·	検出 レポート タスク インストーラー <b>ポリシー</b> コンピュータユーダー 温岡 ステータス優響 昇極 →	基本 設定 割り当て サマリー	■750		表示 フィルタ スラ 1 0	200道加 ご モ: 更	可してはない	75	× 脅」(3 0
			<ul> <li>① Lunuンジューター</li> <li>① Mac コンピューター</li> <li>① 白いウイルス支援データベース0</li> <li>① 白いオペレーディングシステム0</li> <li>① 問題のあるコンピューター</li> <li>① アクティペーションされていない</li> <li>○ ① モリバイルデバイス</li> </ul>		1 🕞	更 不		0 (H ©	0
			<ul> <li>ターゲット名</li> <li>す∧て</li> </ul>	ターゲット説明		タ- 静(	-ゲットタイプ ウグループ		ê
			削除すべて削除					ОК =	Fヤンセル



6. サマリーより、入力した情報が正しいことを確認し、「終了」をクリック します。

以上で、管理者パスワード適用ポリシーの作成は完了です。

7. クラウドオプションで管理できていることを確認【管理サーバー側作業】

ESET Security Management Center でクライアント端末の管理ができていることを確認 します。

以下に、クライアント管理の確認手順を記載します。

「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」で確認した①「ESMC ログイン名」、
 ②「ESMC ログインパスワード」を入力し、③「日本語」を選択して、④「ログイン」をクリックします。

ログイン	
1 × k-admin	
2 A 127-F	
3 • 日本語 🗸	
<ul> <li>ドメインユーザーとしてログイン</li> <li>マルチタブでのセッションを有効化</li> </ul>	
④ ログイン パスワード変更	

「コンピューター」のクライアントの一覧画面よりクライアントが表示されていることを確認してください。
 ※クライアント展開時に所属する静的グループを指定した場合は、そちらの各

※クライアンド展開時に所属する静的クルーノを指定した場合は、そららの名 グループを選択してご確認ください。

(Internet Security	MANAGEMENT CENTER				
	コンピューター	A O 🗸 O 🚽 ರಶಿಸಿ-ರಂಹ	a 🔽 🗋 🗖 🖉 🖉 🖓 - 🖓	マ ミュート X フィルタの追加	
-9- - בשער 🗗	グループ	A コンピューター名	タグ ステー	ಕ್ಷಿ⊐ <i>ಕ್</i> ರಿತಿ <i>−</i> ル	前回の接続
A #8	へ 口 すべて (5)		0	更新	2020 10月 16 19:07:21
<ul> <li>↓ポート</li> <li>タスク</li> <li>ロンストーラー</li> <li>ポリシー</li> <li>コンピュータユー</li> <li>運転</li> <li>ステータス概要</li> <li>・・・ 詳細</li> </ul>	<ul> <li>○ DUGH-FOURD 8</li> <li>○ DUGH-FOURD 8</li></ul>	2024-	•	2.0 2.0	2023 10(7) 2 403041 2020 10(7) 16 19:07:50
E #D&&&	97 97 CCTUS, BRIOTE-0700/201488 BL: 1510-0710-02-1488 T.	р 1 1 1 755-а> т	Aleh W.		

80 / 83

3. 管理対象クライアント端末のステータスが黄色や赤色になっている場合、クライ アント側でエラー(検出エンジンがアップデートされていない、アクティベーションされていない)が発生している可能性があります。 詳細を確認し、ご対応ください。



コンピューター名を実際のコンピューター名に変換する場合は、「サーバータスク」 の「コンピューター名の変更」タスクをご使用ください。 タスクのご使用方法は ESET Security Management Center V7.2 ユーザーズマニ ュアルより、「8.9.30 コンピューター名の変更(P479)」をご確認ください。

## 完了

以上でクラウドオプジョンでのクライアント端末の管理は完了です。

その他、ESET Security Management Center の操作方法につきましては、「ESET Security Management Center V7.2 ユーザーズマニュアル」を参照し、クラウドオプションをご利用ください。

## 【参考】クライアント端末の詳細情報確認

1. 「コンピューター」の一覧より、任意のクライアントコンピューターをクリック し、メニューから「詳細を表示」を選択します。

eser	SECURITY MANAGI	EMENT CENTER					]	ンピューター				G	マ コンピ:
		コンピューター	:	A (		サブグル	i Ø	詳細を表示 タグ ・検査 ♪	- 97	<u>.</u>	~	21-h	□ ×
″⊊∂	コンピューター	グループ	Q		≏ ⊐≻ピュ	ーター名	00	・モジュールの更新 再起動 ♪	9	Ø	ステー	21-	€୭⊐
▲ ∦ ₽		<ul> <li>▲ すべて (5)</li> <li>◆ □ LOST-FOUND (5)</li> <li>◆ □ Windows コンピューター</li> <li>▲ □ Linuxコンピューター</li> <li>▲ 管理可能なセキュリティ製品があり、</li> </ul>	© 			2	D + ℃ + ℃ < < < < < < < < < < < < < < < < < <	タスクの実行 新規タスク 最後に使用されたタスク レ ユーザーの割り当て ポリシーの管理 ウェイクアップコールの送信			0 0 0 4		更新 更新 更新 更新
୍ ଜ ଦ ୁ ୫ 		<ul> <li>Met コンピューター</li> <li>計いモヤジュールのコンピューター</li> <li>計いオペレーティングシステムのコンI</li> <li>開墾のあるコンピューター</li> <li>アクティペーションされていないセキ・</li> <li>モバイルデバイス</li> </ul>	2		a t			<ul> <li>エージェントの原題…</li> <li>製品のアクティベーション解除 連絡先</li> <li>被扱の項目名の変更</li> <li>グループに移動…</li> <li>剤除…</li> <li>ミュート</li> <li>ミュート帰除</li> </ul>			~		史新
		<i>タ</i> ヴ	Q										

該当クライアントの詳細情報が表示されます。こちらの画面で検出エンジンのバージョン、OS 情報、ESET 設定などが確認できます。
 ※モバイルデバイスの情報取得タイミングについて、初回のみ 1~2 日かかる場合がございます。

eser SECU	JRITY MANAGEMENT CENT	TER	G)	▽ コンピューター名の	検 クイックリン
	戻る コンピューター > 🖵 😌 desk	top-jsruoqu			
Gi i	概要				
	コンフィグレーション ログ タスクの実行 インストール済みアプリケーション アラート 質問	RQDN 税グループ IP 通用されたポリシー数 ダイナミックグループの メンバー	/すべて/LOST+FOUND 1 1 /すべて/Windows コンピューター /すべて/Windows コンピューター		Microso VMware, Ir S/N VMw
© & ♥ >	<b>費∞∠隔離</b> 詳細	注意が必要で アラート 末航込の余額 前回の総称時間 検出エンジン 更新 更新 更新	/すべて/Windows コンピューター/ スクトップ) です をクリックすると、リストを表示します	Vindows (7	愛記およ ESET Endpoint Securit ESET Management Ag
•	じる コンピューター マ	保存 ハードウェア 、	~		

## また、ユーザーズサイトでご提供している機能説明資料なども合わせてご参照 いただき、クラウドオプションをご利用ください。

- ESET Endpoint Protection シリーズ ユーザーズサイト https://canon-its.jp/product/eset/users/
- ※機能説明資料はユーザーズサイトの[プログラム/マニュアル] [最新バージョンをダウンロード]の、10.製品説明資料・各種手順書より 以下のファイルをダウンロードください。
- ・Windows 向けクライアント用プログラム(V8.x)機能紹介資料
- ・Windows / Windows Server 向けクライアント用プログラム(V7.x) 機能紹介資料
- ・Mac向けクライアント用プログラム(V6.x)新機能紹介資料
- ・Linux Desktop 向けクライアント用プログラム(V4.0)機能紹介資料
- ・Android 向けクライアント用プログラム(V2.x)新機能紹介資料
- ・Linux Server 向けクライアント用プログラム(V7.2)機能紹介資料
- ・Linux Server 向けクライアント用プログラム(V4.5)機能紹介資料
- ・ESET Security Management Center V7.x 新機能紹介資料

また、弊社 ESET サポート情報ページにて、製品機能・仕様・操作手順などの 情報を公開していますので、ご利用ください。

■ ESET サポート情報 法人向けサーバー・クライアント用製品 https://eset-support.canon-its.jp/?site_domain=business

ご不明な点などがございましたら、上記 Web ページをご確認いただくか、 下記 Web ページより弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

■お問い合わせ窓口(サポートセンター) https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/883?site_domain=business